

求む!

カナダ人映像作家のマーティさん

丹波焼 映像フィルム



2016年(平成28年)7月31日(日曜日) 第7630号

カナダ人映像作家、マーティ・グロスさん(68)が、丹波焼の里・篠山市今田町の立杭地区を撮影した昭和初期から30年代ごろまでの映像フィルムの情報を求めている。大正末期に思想家の柳悦によって提唱された思想で、暮らしの中で使われてきた手仕事の日用品に美を見出す「民藝」その様子を撮影した国内外各地のフィルムをデジタル化し、DVDなどにまとめる活動に取り組んでおり、「丹波焼は民藝の中でも重要な位置を占め、当時のフィルムは貴重な宝。情報があつたり、自宅にフィルムがある人は、ぜひ協力してもらいたい」と呼び掛けている。(森田靖久)

デジタル化DVD集に

丹波焼の映像フィルム見。8ミカ16ミのカメラを探していたマーティさんで撮影したものをVHSは、2年前、立杭陶の複製したものと同様に1960年代ごろのデジタル化のために作陶風景を撮影したVH も元のフィルムを探すとSのビデオテープを発 となった。

結果、撮影したのは今 OTTERS AT W 田町四斗谷に住んでいた ORK (陶器を創る前中正さんと、川西市に人々)を制作。80年にな映像を復元しているほ はつかんだが、電話はつ 楽 冥途の飛脚)を制作しながら、その後の消息 するなど、日本の伝統文 分らないため、前中 化に造詣が深い。 さんの情報を知る人を探 柳やリーチ、陶芸家の

濱田庄司らの活動を収め 完成すれば、DVDな たフィルムを収集してき などにして国内外に発信し たこともあつて、このほ たり、日本民藝館をほじ ど日本民藝協会が設置し めとした博物館や資料館 た「民藝運動フィルム など」にデジタル資料とし アーカイブ制作委員会) て置く予定という。 のプロデューサーとし 活動に協力している丹 て、映像コレクションを 波古陶館(河原町)の中 西文枝さんは、「完成す すでに益子焼や小鹿田 れば、篠山のことを世界 に発信することにもつな がる」と目を輝かせ、

撮影者の情報も探す

している。

また、ほかにも当時の立杭地区を撮影したフィルムを持っている人がいないか、情報を求めている。

情報は丹波古陶館(079・5552・2524)へ。



丹波焼の映像フィルムの情報を呼び掛けているマーティさん(篠山市河原町)

ドキュメンタリー「P



60年代ごろとみられる丹波焼の作陶風景(マーティさん提供)